

傾聴ボランティア養成セミナー



〈写真撮影：柳迫長三〉

〈写真提供：桜の聖母短大生涯学習センター〉

講座の趣旨

長い人生では、思いもかけぬ天災や人災などにより心に深い傷をもつ人もいます。また、地域社会で人との絆を失ない、孤独を感じている人も少なくありません。こうした心の傷を癒す方法として、昔から「傾聴ボランティア」という活動があります。広島では、未曾有の土砂災害で多くの被害が出ました。物理的な復興は進むとしても、心の深傷はなかなか癒されにくいものです。私たちの仲間には、このような天災に遭遇して、「傾聴ボランティア」の育成をし多大な成果をあげてきた福島の桜の聖母短大があります。同大のスタッフと協議し、広島土砂災害の被災者のために、また、様々な悲嘆をかかえる人達にも役立つ傾聴ボランティア活動を活発にすることが必要なのではないかと考え、JR西日本あんしん社会財団に事業助成を申請し、このたび傾聴ボランティア育成の初級講座を編成する運びとなりました。スタッフ一同、皆様方のご参加をお待ちしております。

NPO 法人 全日本大学開放推進機構理事長 香川正弘

講座名 あんしん社会づくりのための危機対応、「傾聴ボランティア」の養成

主催団体／特定非営利活動法人全日本大学開放推進機構
助成団体／JR西日本あんしん社会財団

期間 平成29年5月20日(土)～9月30日(土)
土曜日／午後13:30～16:00

教場 コミュニティ・アカデミー上幟

受講料 公開／講演会 … 定員50人、参加費 500円(当日、受付にご持参下さい)
講座(6回講義) … 定員20人、受講料 6,000円
(受講が認められた場合、受講許可と受講料振込先等をご連絡します)

◆受講をご希望の方は、①お名前、②年齢、③連絡先住所、④電話番号
をご記入の上、E-mailもしくはFAXでお申し込み下さい。
定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お問い合わせ

住所 〒730-0014
広島市中区上幟町10-15-201(畠田ビル2階)

E-mail c.a.kaminobori@outlook.jp

FAX ☎082-225-8103



講演会・講座の詳細については裏面をご覧ください

あんしん社会づくりのための危機対応、 「傾聴ボランティア」の養成

第1講 5月20日(土) … 講演会／傾聴ボランティアの意義

講師：桜の聖母短期大学生涯学習センター長／三瓶千香子

第2講 6月10日(土) … 相手の心に寄り添う 心のかよう聴き方

講師：桜の聖母短期大学生涯学習センター講師／岡安詔子

第3講 6月24日(土) … 平成26年広島大規模土砂災害の実態

講師：広島市防災士ネットワーク代表世話人／柳迫長三

第4講 7月8日(土) … 罹災者との懇談会

講師：広島市防災士ネットワーク代表世話人／柳迫長三

第5講 7月22日(土) … フクシマの地で人に寄り添って

講師：傾聴ボランティアさくら事務局長／熱海紀子

第6講 8月26日(土) … 地域での傾聴ボランティア活動

講師：広島・ホスピスケアをすすめる会代表／石口房子

第7講 9月30日(土) … まとめ

講師：広島文教女子大学名誉教授／藤土圭三

司会：上智大学名誉教授／香川正弘

講師紹介



香川 正弘(かがわ まさひろ)

1942年、広島県生まれ。広島大学大学院教育学研究科博士課程単位取得中途退学、教育学博士(広島大学)、文部科学省中央教育審議会専門委員(第1—2期)。現在上智大学名誉教授、NPO法人全日本大学開放推進機構理事長、コミュニティ・アカデミー上職代表。専門分野は大学開放。趣味は地域探訪。主著に上杉孝實・河村能夫と共編で『大学はコミュニティの知の拠点となれるか』ミネルヴァ書房、2016年)、鈴木真理・永井健夫と共編で『よくわかる生涯学習』(同前)。



三瓶 千香子(さんぺい ちかこ)

1974年、福島県(郡山市)生まれ。2000年上智大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程前期修了。専門は教育学(生涯教育学)。2006年より、桜の聖母短期大学生涯学習センター研究員として、開放講座の企画・運営を担当。現在、同短大キャリア教養学科准教授、生涯学習センター長、地域連携センター長として「傾聴ボランティア養成講座」を企画指導。論文「傾聴ボランティアを福島「福幸」につなぐ」『UEJジャーナル』2(2012.10)、6—13頁。福島県生涯学習審議会委員、文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会学習成果活用部会専門委員(第8期)を歴任、全日本大学開放推進機構理事。